

21a エンジニアのスキルを徹底活用するための書き方・話し方

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室（住所：〒850-0032 長崎市興善町4番6号）
・講師	麻生教育サービス(AES)講師：青木 克頼
・開催月日	2026年2月25日(水)・2月26日(木)・2月27日(金)
・実施時間・日数	9:30 ～ 17:30（7時間/日）・3日間（21時間）
・受講料(税別)	94,560円
・教材料(税別)	6,000円

2. 対象者

ドキュメンテーション、プレゼンテーション技能を伸ばしたいとお考えのエンジニアの方。
 前提知識：エンジニアとしての実務経験があること。

3. カリキュラムの概要

エンジニアは技術についての専門家であり、特にITエンジニアはその業務遂行のためにも、日々情報収集や自己学習を重ねています。しかし、これらの知見を他者に伝える技術を兼ね備えたエンジニアは不足しています。エンジニアにこそ、文章能力が必要です。本講座では、エンジニアの考え、プロジェクトの進行状況、技術的な見解の表明など、エンジニアでないとの確かな分析ができないことを文章に表現する技能、及びその話し方について、実践的な演習と共に学びます。他では扱いないオリジナリティの高い内容です。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
2月25日	1.「説明する」場面によって押さえるべきポイントはこんなにも違うもの	3.0hr	わかりやすく説明するには、まず説明する内容をしっかり理解する必要があります。どのようにすれば理解できるのか、その手法を紹介します。
	2.プレゼンテーションの種類と段取り	4.0hr	「説明上手」になるために必要は知識は、実はわずかなものです。また、「プレゼンテーション」とは何かを再確認して、「説明」のプロセスを考えます。
2月26日	3.プランニングとライティングの基本とは	2.5hr	プランニングとライティングには、'それぞれ明確な方法論があります。
	4.情報を構造化するパターンを知っておこう	4.5hr	情報を構造化することで、その仕組みが明確になります。さまざまなパターンのバリエーションを通じて、情報を構造化する手法を学びましょう。
2月27日	5.デリバリー：口頭説明の技術	2.0hr	話し方についての基本的な訓練方法を紹介し、わかりやすく説明する技術論を理解します。
	6.さらなる口頭説明の技術	3.0hr	オリジナルの教材と例題を通じて、さまざまなシチュエーションにおける話し方を探求します。
	【総合演習】	2.0hr	実践的な題材についてドキュメンテーションの実習を行い、事項伝達の訓練を行います。
	計	21.0hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ①技術評論社:エンジニアを説明上手にする本 相手に応じた技術情報や知識の伝え方

6. 到達目標

- ・持っている知見を、他者にわかりやすく伝える技能を身に付ける。
- ・何をすればわかりやすい文章が書けるようになるのかのポイントを身に付ける。
- ・人間がどのように情報を認知し、理解するのかを学ぶことにより、わかりやすい文章を書くための指針を得る。
- ・分かりやすい文章で用いられている手法を理解できる。
- ・他人に対して、分かりやすい文章を書くための具体的な指導方法が身につく。

7. 講座レベル

ITSSLレベル:1～2